



# BRAND NEW ITEMS

# 2021

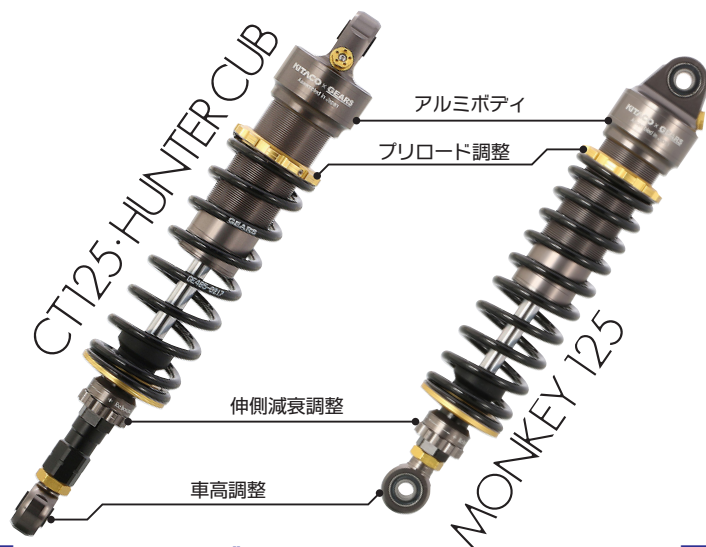
Vol.16-2



## 操安系関連アイテム

## CT125・ハンターカブ、モンキー 125

### スペック



- ボディ：アルミ削り出し  
ガンメタリック・ゴールドアルマイト仕上げ
- モノチューブ・オイル&ガス室セパレート設計 ※ 1
- フリーピストン方式採用
- プリロード調整機能（無段階）
- 伸側減衰調整機能（14段階）
- 車高調整機構  
モンキー 125：- 2 mm～+5 mm  
CT125・ハンターカブ：- 3 mm～+4 mm
- 調整工具付き
- 2本1セット

※ 1. オイル&ガス室セパレート設計は一本のシリンダーをガス室とオイル室をフリーピストンで切り分けた構造でオイルとガスに含まれる空気（水分）がキャビテーションを排除するのに役立ちます。モノチューブ方式で他社には無い大きなガス室を設け、高圧ガスをしっかり確保。安定した減衰を保持することが可能です。また放熱性のあるアルミチューブで摺動運動する減衰力から熱だれ（キャビテーション）を減らすことで連続的に安定した性能を発揮します。

### パッケージング

パッケージにはコラボ専用特別デザインを採用。



### コラボ特別レーザー印字



“KITACO x GEARS Assembled in Japan” とレーザー印字が施されています。

※車種により印字される場所（面）は変わります。

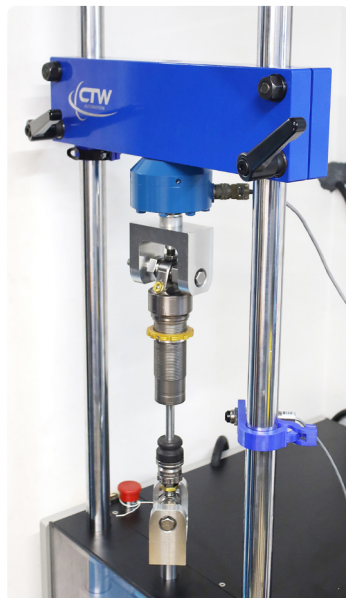
PHOTO：CT125・ハンターカブ

### 性能特性



ストリートやサーキットで走行テストを重ね、主にロングツーリングでの高積載時や、エンジンチューニング車両等の高負荷時に快適なフィーリングを保てるように、最適なバネレートとダンパー特性を設定。車高調整、伸び側減衰力調整、プリロード調整機構を備え、状況に応じて幅広くセッティングが可能です。

### 生産にあたって



世界トップクラスの切削技術を誇る台湾 GEARS 本社にて製作された各部品を GEARS JAPAN にて一本ずつ職人の手で組立。オイル、ガスの封入から世界最高峰のサスペンションテスターでの動作確認及び、ダンピング特性を測定し、セッティング。高度な品質管理の元で高い性能と妥協しない高いクオリティを実現しています。